

令和7年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢 21 世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

1. 自主事業

(1) アーツカウンシル金沢事業

事業名	開催期間	内容
文化芸術創造活動支援事業	通年	市内及び近郊における芸術創造活動に対し、交流滞在、環境整備、広報小口の3つの助成を行う
まちなかコンサート	通年	市役所第二本庁舎でランチタイムコンサートを開催する
お届けアーツプログラム	6月～ 令和8年2月	小・中学校、児童館、保育所等を対象に、伝統芸能、クラシック、クラフト、アートのアーティストを派遣し、子どもたちの創造力を醸成する
アウトリーチアーティスト育成事業	6月～9月	クラシック音楽のアウトリーチについて学ぶ講座を開催し、アーティストの育成と派遣を行う
子どもアーツプログラム開発事業	9月～ 令和8年2月	未就学児を対象とするアート系のワークショッププログラムを開発し実施する
地域共生社会プログラム事業	6月～ 令和8年2月	障害や置かれた立場、環境にかかわらず文化芸術を享受できる機会を創出するため、特別支援学校等にアーティストを派遣する
青少年芸術活動プロジェクト支援	通年	青少年の舞台芸術活動を担う人材の育成と裾野の拡大を図るために、団体支援事業と舞台芸術活動スキルアップ助成を実施する

(2) 自主公演事業

① 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
カナザワダンスシアター2026	21世紀美術館 シアター21	令和8年3月	有料	オーディション合格者を対象としたコンサート
S. C. D. C. 2026	21世紀美術館 シアター21	令和8年3月	有料	ダンスのコンペティション
JAZZGATE vol. 16	文化ホール	令和8年 1月17・18日	有料	金沢ジャズ連盟とのコンサート

② 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	参加料	備考
こども映画発信事業	21世紀美術館 ほか	初級：8月 中級：令和8年3月	有料	子ども対象の映画制作 講座

(3) 財団施設活性化事業

① 金沢湯涌創作の森 湯涌クリエイティヴ 2025

湯涌クリエイティヴ事業として次の展覧会を開催

■「ECHO,」海野幸太郎 作品展：7月19日（土）～8月11日（月・祝）

著名版画作家による展覧会

■「神谷佳男 作品展」：9月13日（土）～10月13日（月・祝）

金沢美術工芸大学名誉教授による展覧会

■令和7年度工房作品展：10月25日（土）～11月24日（月・祝）

染・織・スクリーン・版画の各工房利用者・講座受講生・スタッフの作品展

■「レジデント作家2人展+」版画展：令和8年2月2日（月）～2月8日（日）

アーティスト・イン・レジデンスで招へい中の作家を紹介する交流展覧会プログラム

会期中、公開制作や作家によるギャラリートーク及び特別講座を実施

市民芸術村アート工房にて開催

(4) ナイトミュージアム事業

- ① 目的 市内の文化施設を会場に地域の文化の担い手との協働により多彩な文化芸術イベントを実施することで、にぎわいの創出を図ることを目的とする。
- ② 期間 8月～10月の約3か月間
- ③ 対象施設 10施設程度を予定
- ④ 内容 上記期間で、自主事業4企画、公募で採用された事業13企画を実施
週末を中心に演奏会、演劇、美術など多彩なプログラムを提供

(5) 文化芸術活動能登復興支援事業

被災者が文化鑑賞等に触れる機会を創出するため、金沢市内の文化芸術団体等が実施する能登復興の取り組みを支援する。

2. ホール施設の管理代行事業【金沢市芸術文化ホール共同事業体として受託】

(1) 芸術文化ホール活性化事業

金沢市芸術文化ホール共同事業体として、歌劇座、文化ホール、アートホールの活性化に資する事業を実施する

3. 金沢市民芸術村の管理代行事業

(1) 市民芸術村アクションプラン

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ドラマ工房	青少年	7月	未来の演劇人育成事業	県高文連との連携による高校演劇部員を対象とした実践的講習。これからの金沢の演劇界を担う若手を高校生から育てる。
	一般	5月・令和8年1月	舞台技術者養成講座	施設、音響、照明及び綱元の4つの技術講座を年2回開催。ドラマ工房の施設・機材の基本的な扱い方のレクチャーと、基本理念の周知を行う。
		4月～10月12月	ステップアップレクチャークラス	舞台技術者養成講座をふまえ、さらにステップアップを望む方のために、実践的な講習を実施する。
		7月8月	ポラリス企画	ドラマ工房のサポートスタッフ、ポラリスが主体となり企画・運営を行う事業。手話による演劇公演(7月)と演劇WS(8月)を開催する。
		9月(予定)	インプロワークショップ	日本のインプロゼーションの第一人者を講師に迎え、インプロの基礎から発表までを行う。
		11月～12月	かなざわりーショナルシアター げきみる	6週間連続で、地元カンパニーによる上演を行う。富山、福井も含めた北陸の演劇団体間の情報共有や交流を深め、北陸全体の演劇を盛り上げ活性化させる。
		11月～12月	感劇カフェ	げきみる関連企画として作品を観劇後、観客がオープンスペースで飲物を飲みながら、感想をシェアする会を開催する。
		通年	ゆるっと朝劇!	学校登校前や出勤前のちょっとした朝の時間に、カラダを動かしたり声を出したりなど演劇に触れることで、1日を元気に過ごすための講座
		通年	芸術村村立演劇研究所 準備室	金沢の演劇の歴史や俳優教育法などについて研究し、記録に残し未来につなげる事を目的とし、情報収集を行う。
		通年(月3、4回)	芸術村オープンサロン	能登半島地震で被災された方を中心に、誰もが芸術村で活動している方と交流できるサロンとし、アートに触れながら新しいコミュニティを形成する「場」を創造する。

区分	対象	開催 予定日	事業名	事業内容
ミュージック工房	青少年	5月	ふだん着ティータイム コンサート	オーケストラ・アンサンブル金沢の団員による親子向けの無料コンサート
	一般	6～9月	とことん音響講座	ミュージック工房サポートスタッフの育成を目的とする、ステージ音響制作などの運営に関する実践的ワークショップ
		7月 11月	「楽器フェス 2025：低音」低音楽器による《In C》ワークショップ、リハーサル	毎年テーマとなる楽器を定め、様々なアプローチを行うシリーズ。令和7年度は「低音」をテーマとし、12月のメインコンサートに向けワークショップとリハーサルを行う。
		9月	石川県市民吹奏楽フェスティバル 2025	中学校吹奏楽部(5～10団体)、一般団体、石川県吹奏楽協議会所属団体が出演し、交流できるコンサート
		10月	音魂 2025	ミュージック工房利用団体による合同コンサートをオープンスペースで開催。出演者の公募も行う。
		12月	「楽器フェス 2025：低音」メインコンサート	毎年テーマとなる楽器を定め、様々なアプローチを行うシリーズのメインコンサート。WS参加者の成果発表とゲストアーティストの演奏を予定
		令和8年 3月	第3回 金沢国際実験音楽祭	もっとも先鋭的な現代音楽に、ジャズやロック、そして非西洋の音楽が流入した形態の「実験音楽」のフェスティバル
		通年	ミュージック工房 30年 史編纂準備室	ミュージック工房のこれまでの歴史を編纂するための準備室を開設
		時期未定	レジデントアーティスト活動	レジデントアーティストを2年制とし、初年度はリサーチ、ワークショップをメインとして活動する。

区分	対象	開催 予定日	事業名	事業内容
アート工房	青少年	4月	オリジナルTシャツをつくろう	シルクスクリーンでオリジナルデザインのTシャツを作る人気のワークショップ
		7月	こどもアトリエ化計画	夏休みの一週間、アート工房を小学生にアトリエとして開放し、管理人となるアーティストが用意した仕掛けを手掛かりに子どもたちが主体的に創作と向き合うプログラム
		8月	ティーンズアトリエ化計画	こどもアトリエ化計画の対象を中高生としたもの。鑑賞や創作を通して、表現することを目的とする。更に発表し対話することで、より参加者同士の交流を目指す
		未定	アーチビ部	ちびっこ親子を対象とした、アートを通して心と体をほぐす部活動。親子で非日常の体験をしてもらう。
	一般	5月	オリジナルキャンドルをつくろう！	キャンドルナイトに向けて、手作りのキャンドルを作るワークショップ
		6月	100万人のキャンドルナイト in 金沢市民芸術村	夏至の夜に芸術村を数千ものキャンドルで彩る毎年恒例のビッグイベント
		10月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」の参加者が、芸術村でコツコツと制作した石の彫刻の作品展
		秋	アートな仕事ーク	アートな仕事に携わり活躍している方を招き、日々の活動やアトリエの様子などを聞くトークイベント
		令和8年3月	アートプロジェクト	ジャンルを問わず市民を巻き込みながら、アート工房の個性的な空間を活かし創造的な展示会やパフォーマンスなどを行う企画
		令和8年3月予定	アンツ勉強会	サポートスタッフのアートアンツと共にアート工房について考える勉強会。新メンバーも募る。
		未定	ネットワーク構築事業	充実した事業実施に向け、作家の調査や下見、関係者との意見交換を行う。
		通年	アート工房利用促進事業	アート工房の機能性を向上し、利用者を対象に、工房の使い方をレクチャーする機会を設ける。

3 工房合同企画

区分	対象	開催 予定日	事業名	事業内容
3 工 房	一 般	10月	3 工房合同企画 パフォーマーズフェス ティバル	3つの工房による合同企画として、各工房がパフォーマーを招聘し、芸術村全館を盛り上げ、広く市民の方楽しんでもらう。

4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行事業

(1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。

令和7年度は新たに9名（陶芸3名、漆芸2名、染1名、金工1名、ガラス2名）を迎え入れ、総勢24名（陶芸6名、漆芸4名、染4名、金工3名、ガラス7名）を養成する。

(2) 工房研修者と修了者の作品展

1年間の研修成果発表の場として、3月に「研修者作品展」を開催するほか、金沢市主催事業に協力し「KOGEIマルシェ」に出展する。また、「修了者作品展」をクラフト広坂や銀座の金沢で開催し、卯辰山工芸工房から現代の工芸を積極的に発信する。

(3) 第17回卯辰山茶会（WORKSと隔年開催）

金沢卯辰山工芸工房研修者が制作した茶道具・衣装・演出で茶会を開催

会期 秋または冬に予定

会場 金沢卯辰山工芸工房 流芳苑

(4) インテリアライフスタイル 2025・アートフェア東京 2026 出展事業

「金沢卯辰山工芸工房」として、生活工芸における国際見本市であるインテリアライフスタイル展、及び巨大なアートマーケットであるアートフェア東京に出展し、選抜した研修者に出展の機会を提供する。

事業名	開催期間	会場	入場料	摘要
研修者作品展	令和8年 3月	21世紀美術館	無料	技術研修者による 令和7年度研修成果発表展
修了者作品展	年2回	クラフト広坂、 銀座の金沢	無料	修了後、各分野で活躍する修了者による作品展
インテリアライフスタイル出展事業	6月	東京ビッグサイト 西展示棟	有料	出展希望者から選抜し、 「金沢卯辰山工芸工房」として出展
アートフェア東京出展事業	令和8年 3月	東京国際 フォーラム	有料	出展希望者から選抜し、 「金沢卯辰山工芸工房」として出展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「四つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

- ① 工房体験：一般の初心者から公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないし1日で制作する工房体験を実施
- ② 講座：初心者及び基本習得者を対象に1～5日間を1講座とした各種講座を通年開催
- ③ 版画の学校：様々な版種に関する基本の技術を網羅的に学ぶ講座を開催
金沢美術工芸大学と連携
- ④ 版画教室：初心者から上級者まで対応可能な定期教室
木版画、銅版画、リトグラフの各分野での技法を段階的に習得することがねらい
- ⑤ 特別講座：外部講師を招へいし、より専門的な技法を習得する講座を開催

工房事業		開催数 (回)	定員	内 容
工房体験	染	/	8名程度	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作ほか
	織		5名	ミニテーブルセンター織りほか
	スクリーン		8名程度	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作りほか
	版画		8名程度	ドライポイントによる紙版画ほか
講座・学校	染	12	3～5名	下記年間スケジュール参照
	織	7	5名	
	スクリーン	5	6名	
	版画	12	10名	
教室	木版画	24	5名	各版種の基本～応用まで
	銅版画	希望日	5名	
	リトグラフ	希望日	5名	
	木版リト	希望日	5名	
特別講座	スクリーン	1	6名	変身する！！シルクスクリーン！！2日間（6月）
	版画	2	8名	リトグラフ（石板）（5月） 楽しいサイアノタイプ（7月）

染・織講座、スクリーン、版画の学校 年間スケジュール (予定)

	染 (定員3～6名)	織 (定員5名)	スクリーン (定員6名)	版画の学校 (定員10名)
4月	・鯉のぼり 手ぬぐい			・版画って何だろう？～知るともって面白い版画の世界～ ・スプレーアクアチント
5月	・加賀友禅 基礎から応用まで	・桜染めの糸でストールを織る		・リトグラフ (石版) ・銅版画ベーシック - ドライポイント -
6月	・すくも藍の発酵建て	・混み刺しストライプのタペストリーを織る	・変身する！！シルクスクリーン！！	・はじめての木版画
7月	・草木染め～収穫から染料まで～		・IPE	・銅版画ベーシック - エッチング - ・楽しいサイアナタイプ
8月	・藍の生葉染め	・フェルト用のウールを染めてコースターを作る		・紙でつくる一版多色刷り
9月	・木版×蠟けつ染め オリジナルの布を制作	・たて糸をやたら緋に染めて、布地を織る	・オパール加工 ・発砲プリント	・フォトエッチング
10月	・蠟けつ染めでバンダナ制作	・6枚綜紵で浮き彫りのマフラーを織る	・金・銀箔プリント	・メゾチント3日間
11月	・型染めクリスマスタペストリー ・クリスマスツリー～オーナメントを染める～	・風通緋模様のマフラーを織る		・ガリ版で雑貨を刷る
12月	・蠟けつ染め 干支 (午) の作品制作			
令和8年1月	・節分 オニの額作品			
2月				
3月	・松煙染め	・桜でシルク糸を染める		・フロッタージュ (拓本擦り)

(2) 湯涌わくわく体験事業

アートバスを利用した、湯涌創作の森の工房体験と併せて、湯涌の施設めぐりと温泉での入浴・昼食付きのレジャー体験プランを概ね 10 名以上で開催し、地元及び近隣施設との連携を強化する。

(3) 交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。小学生を対象としたアートキャンプは、NPO法人クラブぽっとと連携し、夏（6月）及び冬（12月）に開催する。

また、湯涌クリエイティヴ 2025 での展覧会開催会期に併せ、地域の関連施設と連携したワークショップやまつりへの出店などの交流事業を行う。

(4) アーティスト・イン・レジデンス事業

一般の工房利用者が比較的少なくなる冬期間に、版画分野で現在活躍中、または将来活躍が期待される若手作家を招へいし、創作の森版画工房にて約 1 か月間にわたる滞在制作活動を行う。冬期間に 2 名招へいする。

- ・開催期間：令和 8 年 1 月～ 2 月
- ・滞在期間中に招へいアーティストによる展覧会、ワークショップ等を開催し、オープンスタジオとする。
- ・制作された作品について、参考作品として寄贈を依頼

6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

(1) 展示事業

① 通常展

事業名	開催期間	内容
企画展「収蔵品展：衆人愛敬」	3月20日(木・祝) ～7月6日(日)	テーマ(季節や話題など)に沿った展示を行う。館蔵品を中心に紹介する。
企画展「神社に伝わる石川の能面」	7月25日(金) ～10月19日(日)	

② 特別展

事業名	開催期間	内容
特別展「能扇の意匠」(仮)	令和8年1月～ 4月頃(未定)	江戸時代からの能扇を作り続ける十松屋福井扇舗を紹介するとともに、所蔵扇の写しを作り、現在につながる技術を公開する。

(2) 自主事業

① 写謡の会（能楽解説講座）

県立能楽堂で開催される定例能に合わせ、当日午前中能楽師により実施する、謡本書写とミニ謡レッスン（年 11 回開催）

② 観能のタベプレ講座（未定）

夏と冬に県立能楽堂にて開催される、「観能のタベ」の解説講座。開催される演目の見どころをわかりやすく解説する。県立能楽堂との連携事業（夏・冬数回開催）

③ 能面打ち講座

約 5 か月で一つの能面を制作する講座を開催（4 月中旬～9 月中旬。全 20 回）

④ 第 17 回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国から公募し、能面展を開催（9 月）

⑤ 御松囃子などの能楽公演を開催

金沢独自の武家文化について能楽を通じて紹介

⑥ 「工芸の風姿花伝」開催

地元工芸作家によるオリジナル作品を企画、製作、展示販売

展示物や季節、能の演目などをテーマに研究会を実施・作品を発表

⑦ ナイトミュージアム・夜間開館の開催

季節や地域イベントに合わせ、夜間のイベントや夜間開館を開催

⑧ その他

能楽師を講師とする学びや、能面作家や愛好家を講師とする親子お面づくりの開催

若い世代を対象に能楽を知り楽しめるような講座を開催

7. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

美術館の施設、設備等の充実と効率的な管理運営に努めるとともに、新たな文化を市民とともに創造する拠点として、多彩で魅力ある展覧会やプログラムを実施。地域や他都市との連携も強化し、きめ細やかな来館者サービスとホスピタリティの向上を重点的に展開していく。

(1) 展覧会事業

① 特別展「積層する時間：この世界を描くこと」

多様な美術表現のある現代アートにおける絵画に注目したグループ展を開催

(会期) 4月29日(火・祝)～9月28日(日)

(会場) 展示室7～12、14

② 特別展「SIDE CORE」

ストリートカルチャーを切り口に「公共空間における表現の拡張」を探求するアートチーム SIDE COREの個展を開催

(会期) 10月18日(土)～令和8年3月15日(日)

(会場) 展示室7～12、14

③ コレクション展1「マテリアル・フィーバー」

物質の性質をいかした作品で観る人の知覚を揺さぶる展覧会を開催

(会期) 5月24日(土)～9月15日(月・祝)

(会場) 展示室1～6

④ コレクション展2「文字の可能性」(仮)

文字を用いた表現の魅力を現代アートの芸術表現として展望する展覧会を開催

(会期) 9月27日(土)～令和8年1月18日(日)

(会場) 展示室1～6

⑤ コレクション展3

(会期) 令和8年1月31日(土)～5月10日(日)

(会場) 展示室1～6

⑥ ジャネット・カーディフ 40声のモテット

コレクション作家のジャネット・カーディフによる「40声のモテット」の国内巡回展示

(会期) 5月24日(土)～9月15日(月・祝)

(会場) 展示室13

⑦ オトボン・ンカンガ シェイブド・バイ・メニー

作家が県内の職人たちとのコラボレーションでできあがる新作を披露する展覧会を開催

(会期) 9月27日(土)～11月24日(月・振)

(会場) 展示室13

- ⑧ 令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨復興支援事業 ひと、能登、アート。
能登半島の地震と豪雨災害の復興に向け、東京国立博物館ほかの所蔵作品を展示
(会期) 12月13日(土)～令和8年3月1日(日)
(会場) 展示室13
- ⑨ 江康泉 ドラゴンズ・デリュージョン(仮)
香港のマレーシア出身アーティスト江康泉(ゴンホンチュン)の代表作を中心に展示
(会期) 10月18日(土)～令和8年3月22日(日)
(場所) 長期インスタレーションルーム
- ⑩ デザインギャラリー ALTEMY、MAGIC 一次元の窓—(仮)
建築デザインスタジオALTEMYが美術館に仕掛けるトリックを体験する展示
(会期) 5月20日(火)～10月5日(日)
(場所) デザインギャラリー
- ⑪ アペルト19 森本啓太
東京とカナダの二拠点で活動する作家が古典的な技術で現代をとらえた油彩画の展覧会
(会期) 5月20日(火)～10月5日(日)
(場所) 長期インスタレーションルーム
- ⑫ アペルト20 津野青嵐
服作りを通し精神・身体との付き合い方を模索してきた津野青嵐の新作を含む作品を展示
(会期) 10月18日(土)～令和8年3月22日(日)
(場所) デザインギャラリー

(2) 学芸課・交流課合同事業

- ① ミュージアム・クルーズ
金沢市内で学ぶ小学4年生全児童を美術館に招待し、コレクション展を中心に鑑賞するプログラムを実施
- ② 中学生まるびいアートスクール
アーティストが中学生と共に行うワークショップや展示・鑑賞など教育プログラムを実施
- ③ オープンまるびい2025
市民美術の日(11月3日)に、美術館が地域とつながり、地域住民が美術館に親しむ契機となる、ギャラリートークやワークショップなどを実施
- ④ AIR KANAZAWA
国内外から招聘するアーティストやクリエイターが金沢に滞在して創造活動を行うことにより滞在者と地域の人々との出会いや交流を促進

(3) 地域文化活性化支援事業

- ① 禅をテーマに市民とチェルフィッチュの岡田利規がつくる映像演劇
ワークショップで選ばれた市民とともに「禅」をモチーフにした＜映像演劇＞作品を制作
- ② 芸術交流共催事業アンド21プラス 加藤綾子《透明な身体》(仮)
県内外のアーティストと協働しながらシアター21を主会場に舞台芸術を公募・審査・発信する事業。今年度はヴァイオリニスト・加藤綾子によるレクチャー・パフォーマンスを開催
- ③ パフォーミングアーツ普及事業 劇的！バスツアー2025
15歳～18歳（ユース）を対象に、優れたステージパフォーマンス作品を、バックステージツアー、プレアフタートークなども交えて鑑賞体験するスペシャルバスツアー（春、秋2回）

(4) 教育普及・生涯学習基盤整備事業

- ① 社会包摂芸術活動支援事業（誰もが来館しやすい、過ごしやすいプログラムを展開）
「みんなの美術館 みんなと美術館」（全5回）
誰にとってもアクセスしやすい、親しみやすい美術館の在り方を考えるプログラム
- ② キッズスタジオ・プログラム
平日、週末を通して、主に未就学児や小学生の親子を対象とした子育て広場「まるびいすくすくステーション」やワークショップ「ハンズオン・まるびい！」等を開催
- ③ まるびい みらいカフェ
美術館活動の一翼を担うボランティアの活動の活性化と継続的な育成を目指し、ボランティア同士が交流しながら自主的な活動を実施
- ④ まるびいおしゃべり探検
ボランティアが来館者と少人数グループで館内をおしゃべりしながら見て回る事業を実施
- ⑤ 人材育成
 - ・インターンシップ研修
大学院生を中心に金沢21世紀美術館の学芸・交流業務を体験することで、専門知識を深めるとともに、職業意識と勤労観を育て、今後の美術館活動を担う人材を育成
 - ・博物館実習
学芸員の資格取得に必要な大学生の博物館実習を実施

(5) ミュージアムグッズ販売事業

美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売

(6) その他

- ① インフォメーションサービス事業
 - ・美術館活動を広く国内外に発信
 - ・近隣商店街等との連携を強化（アート de まちあるき事業）
 - ・アートバスを運行

- ② 美術館サポーターネットワーク構築事業
 - ・友の会の拡充及びボランティア活動を拡大
 - ・サスティン会員の募集を強化

8. 金沢市受託事業

(1) オペラ「高野聖」開催事業

総合舞台芸術となる全国共同制作オペラとして、「高野聖」の公演を行う。
(歌劇座 11月23日)

(2) 芸術文化ホール魅力体感事業【金沢市芸術文化ホール共同事業体として受託】

芸術文化ホールの舞台裏など、普段見ることのできない魅力を体感できる機会を提供する。

(3) 卯辰山工芸工房特別公開事業

加賀藩御細工所の果たしたものづくりに対する精神的支柱や美術工芸奨励の意義についての研究を進め、市民に発表する。

会期 令和7年度中1回（10月下旬～12月中旬予定）

会場 金沢卯辰山工芸工房 資料室Ⅰ・Ⅱ

(4) 旧前田家本邸工芸品展示事業

旧前田家本邸（東京都目黒区駒場公園内）において、卯辰山工芸工房の収蔵品の展示を年2回行う。